



寒さなんて へっちゃら!!

すっかり冬らしい気候になった12月10日(水)、冷え込んだ運動場で、秋竹カーニバルが行われました。

児童会長の北川さんが、「勝ち負けよりも、班のみんなで協力して楽しくできることを目標に」と全校のみんなに呼びかけて、カーニバルのスタートです。

12月に入ってから練習してきた成果があり、どの競技もスムーズに行うことができました。が、中には、競技に熱中しすぎて転んでしまう子もいました。特に、ものとりは、引っ張り合う競技だけに、盛り上がり方も半端ではありませんでした。みんなで力を合わせて引っ張り合いながら、疲れが出た頃には次の子にバトンタッチ、・・・と、連係プレーも鮮やかなものでした。そして、恒例の竹ぼっくりリレー。低学年は、竹に乗ることがまず難しいのですが、どの子も必死に次の子へつないでいきました。

平成26年度 秋竹カーニバル
優勝 3班
2位 2班・6班・7班・10班
3位 1班・5班・8班



新しい競技も、楽しくできました
～Sとり～

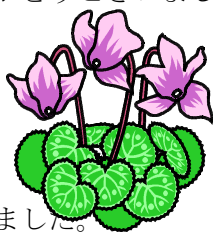
みんな真剣な表情、盛り上がってます
～ものとり～



児童会副会長の橘さんの「勝ったことで学んだこと、負けたことで学んだこと、そしてルールを守ることの大切さ、いろいろなことを学びました」という言葉で、今年度の秋竹カーニバルは幕を閉じました。大きなけがもなく、無事にカーニバルを終えることができたことはなによりだったと思います。寒い中、子どもたちのがんばりぶりを観戦していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

絵手紙を送ろう

あま市では、東日本大震災で被災して愛知県に避難されている方に、寒中見舞いの絵手紙を送りました。秋竹小学校では、6年生の子どもたちが「寒中見舞いの絵手紙」に取り組みました。書き上げた絵手紙は、8日(月)代表児童が避難されている方に渡しました。受け取られた被災者のみなさんは、とても嬉しそうだったそうです。東日本大震災が発生して、まもなく4年近くになりますが、まだまだ以前の生活を取り戻せない方も大勢いらっしゃいます。また、近々では御嶽山の噴火や長野県の地震などの自然災害が起き、被害に遭われた方がいらっしゃることも、心にとめておきたいと思います。



お忙しい中 ありがとうございました

いよいよ2学期もあと10日ほどとなりました。今週は、2学期まとめの個人懇談ということで、お忙しい中、ご来校いただきました。子どもたちの健やかな成長のためには、家庭と学校とが連携をとることが大切だと考えています。今回の懇談内容を、学校での教育活動や学級経営に生かしていきたいと思ひます。ありがとうございました。

危ない!!

下校後、駐車場で遊んでいる子どもたちが、バックしてきた車のすぐ後ろを走り抜けるということがありました。よその家の敷地や畑などに入らない、ということは以前にも指導していたのですが、今回は、駐車場でのこと。たいへん危険です。ぜひ、ご家庭でも子どもたちと下校後の遊び場所や遊び方について話し合ってください。